

平成21年度北海道教育大学 免許状更新講習概要等案内

実施校	札幌校	講習領域	選択領域
-----	-----	------	------

講習の区分	教科指導, 生徒指導その他教育の充実に関する事項
講習の名称	数学の浜辺 IV【認定番号】平21-10002-51205号
受講者定員	20人
受講対象者	全ての教諭向け
開設日・時	平成21年8月9日 9時00分 ~ 16時30分
講習の形態	主として [<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実験 <input type="checkbox"/> 実技 その他 ()] で行う
	6時間
	札幌校
	宮下 英明(教育学部岩見沢校教授)
受講料	6,000円

講習の内容	<p>実技課題として、算数・数学科の授業案作成を行う。 この課題に入るための条件整備として、主題研究・授業設計の意味・方法、授業案作成の方法、授業案の形式、の押さえを行う。 作成した授業案は、成績評価される（これを以て「試験」とする）。 授業設計する数学の主題は「数」の領域からとり、講習の中で指定する。 「数」について講習する時間的余裕がないので、受講者はつぎのオンラインブックを熟読してくること： 「数とは何か？」への答え (http://m.iwa.hokkyodai.ac.jp/meb/number/) したがって、この準備のできることも受講要件に含まれる、というように理解されたい。</p>
講習のねらい	<p>教員の授業設計力・授業力は、地道な自己研鑽によって培っていく他ない。 どこかによいものはないか？みたいにフラフラするのがいちばんダメである。実際、教育的知見・教育方法に古いも新しいもない。「ウソを教えない」「わかるように教える」のみである。 「ウソを教えない」ために、きちんと主題研究をする。「わかるように教える」ために、きちんと授業設計をする。指導法は、「わかるように教える」から導かれるところのものであって、目的ではない。 授業パフォーマンスは授業回数を重ねることであまくなっていくが、主題研究・授業設計の方は何年教職をやっているかとは関係ない。この二つは、意識的にそして地道に取り組むことでしか、身に付いていかない。 本講習では、主題研究・授業設計とは何であり、どのようにするものであるかを、改めて確認する。そして、受講者に授業案作成を課し、この作業の中で受講者が主題研究・授業設計の自分の力を確認できるようにする。 本講習は、研修ではない。「免許更新講習」の趣旨に従い、受講生の教員としての主題研究・授業設計能力を評価するためのものである。試験に臨むのと同じスタンスで本講習に臨まされたい。</p>

<p>講習到達目標</p>	<p>主題研究・授業設計の意味と方法を，確認する。 「主題研究・授業設計の実現」が授業案作成であることを，確認する。 授業案作成の方法，授業案の形式を，確認する。 本講習が，授業案作成を課し，この成績を以て受講生の教員としての主題研究・授業設計能力を評価するものであることを，確認する。 （これは，本講習を「受講生の教員としての主題研究・授業設計能力を評価する試験」とするための条件整備である。）</p>
<p>講習スケジュール</p>	<p>09:00 - 12:10 授業の意味の押さえ 主題研究の意味と方法の押さえ 授業設計の意味と方法の押さえ 12:10 - 13:00 昼食休憩 13:00 - 14:10 授業案作成の方法，授業案の形式の押さえ 14:15 - 16:15 授業案作成（試験） 16:20 - 16:30 事後評価アンケート作成・事務連絡</p>
<p>修了試験の方法</p>	<p>本講習の中で授業案作成を課す。これが，試験になる。</p>
<p>成績評価</p>	<p>作成した授業案を，評価する。</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・持参する物 定規 ——授業案作成で，枠・罫線を引くのに必要になる。 （用紙は，こちらで配布する。） ・予習 「講習の内容」でも書いているが，つぎのオンラインブックを熟読してくること： 「数とは何か？」への答え (http://m.iwa.hokkyodai.ac.jp/meb/number/)

